

令和5年2月10日
教育環境課
教育指導課

小学校プール施設のあり方の検討状況について（中間報告）

1 主旨

全区立小学校に設置されている屋外プール施設は、整備や維持管理に多くの経費を要し、その利用は1年を通して夏季のみに限られている。また、昨今の猛暑に伴い、水泳授業が中止となるなど水泳授業の計画的な実施が難しくなっている。

このような状況を踏まえ、令和2年度において、自校以外のプール施設を活用した水泳授業のモデル実施を予定していたが、コロナ禍における水泳授業の中止などを受けて、今年度に複数の学校でのプール施設の共同利用や民間施設の活用の可能性を検証検討するモデル事業を本格実施した。

モデル事業の試行は、令和3年9月に一部改訂された「世田谷区公共施設等総合管理計画」において、重点方針の一つに位置付けられており、この度、今後の小学校プール施設のあり方の検討の中間報告を取りまとめたので報告する。

2 プール施設の現状と課題等

（1）小学校プール施設の整備状況（令和4年度時点）

（【別表1】小学校プール施設の整備状況一覧参照）

設置場所

	屋上	校庭		
		平置き	埋込式蓋掛	体育館下
学校数（校）	32（改築中2校含）	26	2	1

プール施設の築年数

	50年以上	40年以上	30年以上	20年以上	10年以上	10年未満
学校数（校）	19	4	14	4	11	9
割合（％）	31.2	6.6	23.0	6.6	18.0	14.8

* 改築中2校（池之上小、瀬田小）は、10年未満に計上

* 割合は、小数第2位四捨五入

- ・ 小学校のプール施設は、これまで、校庭の一部に整備されてきた経緯があるが、現在は、校庭面積を可能な限り広く確保するため、改築時には、校舎等の屋上に整備し、プールサイドに庇を設置するとともに、水深を調整するための可動床の採用を基本としている。
- ・ 校庭の一部にプール施設が整備されている学校では、隣地や道路からの視線を遮るために目隠しフェンス等を設置し、プライバシーを確保している。

- ・保護者からは、一年を通じて水泳授業を気候や天候に左右されず、また、水泳指導についても、専任講師を配置した民間温水プール施設の使用を求める要望が寄せられている。

(2) プール施設に係る概算経費（耐用年数65年としたライフサイクルコスト）

	屋外プール施設 （可動床有）	中学校屋内温水プール施設 （可動床有、地下階）
利用形態	水泳授業のみ （6月中旬～9月上旬）	水泳授業、 部活動、区民利用（通年）
建設経費 （新設・解体費）	約2億1,700万円	約13億6,500万円
維持管理経費 （改修費・塗装費）	約6,800万円	約3億4,000万円
運営経費 （点検、清掃、水道代等）	約300万円/年 （約1億9,500万円）	約6,400万円/年 （約41億6,000万円）
概算経費計	約740万円/年 （約4億8,000万円）	約9,000万円/年 （約58億6,500万円）

* 建設経費および維持管理経費は、令和元年度時点の単価設定による算出

* 屋内温水プール施設の新設経費は、他自治体の事例を参考に算出

- ・中学校に整備している屋内温水プール施設は、限られた敷地を有効活用するために地下階に配置されており、経費は割高となっている。
- ・屋外プール施設の年あたりの概算経費は、屋内温水プール施設と比較すると1/12程度と大きな開きがある。
- ・一方、概算経費を実質の稼働時間で割り返した経費は、概ね同額である。（仮想定）

【稼働日数・時間】 屋外プール：年間稼働月2月、1日5時間程度

屋内温水プール：年間稼働月12月、1日10時間程度

屋外：7,400,000円 / (60日 × 5時間) = 24,667円 / 時間

屋内：90,000,000円 / (360日 × 10時間) = 25,000円 / 時間

(3) 区施設の屋内温水プール施設の状況

（【別図1】区内屋内温水プール施設配置図参照）

施設	
中学校プール施設	4校（太子堂、梅丘、玉川、烏山）
区民プール施設	2施設（総合運動場、千歳）

【参考】民間プール施設：10施設程度

* プール施設を有するスポーツクラブのみとし、スイミングスクールは除く

- ・区施設の屋内温水プール施設は、区内5地域に分散されているが、区民の利便性（移動距離2kmと想定）を考慮すると、区中心部や南東部に空白地域が生じている。
- ・中学校屋内温水プール施設は、中学校の水泳授業（6月～9月の平日）や部活動以外の時間帯は、幼児から大人まで幅広く区民利用されている。

令和3年度における4校の利用数は、以下のとおりであるが、利用者数の割合は、大人が約50%と利用が多く、65歳以上の方及び障害のある方が約10～20%、また、団体利用が約20%となっている。

【令和3年度の利用者数実績】

- ・太子堂中学校：41,555人/年(月平均 3,778人)
 - ・梅丘中学校：53,558人/年(月平均 4,869人)
 - ・烏山中学校：38,027人/年(月平均 3,457人)
 - ・玉川中学校：41,897人/年(月平均 3,809人)
- (4施設ともに、5月は、感染予防対策のため利用停止)

3 モデル事業の実施内容（令和4年度）

今年度は、中学校屋内温水プール施設の共同利用と民間プール施設の活用の2つのモデル事業を実施した。

（1）中学校屋内温水プール施設を複数の学校が共同利用した水泳授業

対象校：玉川小学校（児童数：757人 令和4年度5月1日時点）

玉川中学校（生徒数：360人 令和4年度5月1日時点）

活用施設：玉川中学校屋内温水プール施設（施設管理・運営は委託）

利用方法：小学校と中学校の水泳授業のカリキュラムを調整して利用

実施時期：令和4年6月～9月

水泳授業：学年を2分割、30回（*2コマを1回）

水泳指導：民間事業者への委託（指導員 約10名）

移動手段：徒歩11分程度（補助員 約1名）

経費：約500万円（水泳指導委託料）

（2）民間プール施設を活用した水泳授業

対象校：瀬田小学校（児童数：789人 令和4年度5月1日時点）

活用施設：コナミスポーツ二子玉川店

利用方法：休館日（週1日）の貸し切り利用

実施時期：令和4年6月～11月

水泳授業：学年を2分割、19回（*2コマを1回）

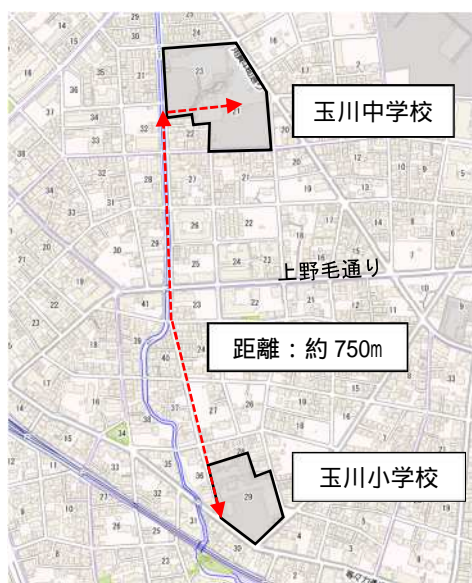
水泳指導：教員

移動手段：徒歩15分程度

経費：約400万円（施設使用料）

* 周辺地図

【玉川小学校】



【瀬田小学校】



4 モデル事業の実施結果

自校以外のプールを活用する際の水泳授業や移動などの課題を把握するため、令和4年10・11月に、玉川小学校および瀬田小学校の児童、教員、保護者へアンケートを実施した。（アンケート結果は、【別紙1】参照）

アンケート結果等を踏まえた課題と評価は以下のとおりである。

（1）課題別の評価

自校以外の屋内プール施設の使用について（ハード面）

- ・児童・保護者・教員ともに屋内温水プール施設の満足度が高い。
- ・教員からは、施設の維持・管理における負担の軽減が図られたとの評価が高い。
- ・民間施設には可動床が設置されていないため、置き型の台の設置では安全面に不安があり、低学年の授業を見送ったケースが見られた。

水泳授業について（ソフト面）

- ・児童からは、プールでの運動時間が十分に確保されているとの評価が高い。
- ・保護者からは、回数をもっと増やしてほしいという声が多い。
- ・教員からは、指導期間や回数、時間割の調整などカリキュラムへの課題があるとの指摘が多い。

移動について

- ・児童からは、移動による負担を感じていないとの声が多い。
- ・教員からは、移動中における安全面の課題があるとの声が多い。
- ・移動時の熱中症対策として、猛暑日の水泳授業を見送ったケースが見られた。

水泳指導の民間事業者への委託について（玉川小学校のみ実施）

- ・児童・保護者・教員ともに委託による指導について満足度が高い。
- ・教員からは、指導内容など民間事業者との打合せに課題があるとの声がある。
- ・インストラクターは、学習指導要領の内容を十分に理解し指導する必要がある。

経費について

- ・区施設の共同利用においては、水泳指導を委託した場合（委託料：約500万円/年）、自校にプール施設を整備する場合の経費（約740万円/年）と比較して負担が少ない。また、民間施設の利用においても、施設使用料が約400万円/年のため、同様である。
- ・民間施設を利用し、水泳指導の委託を加えた場合の経費（合計約900万円/年）は、自校にプール施設を整備する場合の経費よりも負担が2割程度多くなる。一方、天候に左右されず、効果的な水泳授業の実施が見込めるメリットがある。

（2）総評

- ・屋内温水プール施設の利用は、区・民間施設問わず評価が高い。既存屋内温

水プールの積極的な活用を前提に検討を進める。

- ・移動に関しては、児童・保護者からは10分から15分程度の移動時間に関して、概ね受け入れられるとの回答が多かったが、一方で教員からは移動中の安全面に関する課題が指摘された。今回のモデル事業の結果を踏まえ、プールの共同利用にあたっては、移動中の安全対策の強化策や、1km程度を児童の可能徒歩圏域と想定し、検討を進める。なお、移動時のバス利用はバス待機場所への移動や乗車に時間を要することから、原則、徒歩による移動とした検討を行う。
- ・民間事業者による水泳指導は、教員の負担軽減や児童の泳力向上に効果が期待できることが確認できた。また、自校以外のプールを利用する際には移動時間が生じ、効率的な水泳授業が求められることから、こうした学校は、水泳指導の委託化を基本とする。
- ・民間プール施設の利用は、施設の休館日の利用に限られることや、確実な恒久的な利用が見通せないことから、改築工事期間中など主に一時的な活用を基本に検討を進める。なお、活用にあたっては、水深等の安全対策を講じる必要がある。

(3) 来年度以降の取り組み

玉川小学校

玉川小学校は、築57年(令和4年度時点)を経過し、「世田谷区建物整備・保全計画」(平成29年3月策定)において、改築整備検討の時期を第2期(令和9年度～)に位置付けられている。改築までの期間、水泳指導を委託にした場合に要する委託経費と同程度に既存プール施設の改修、運営等の経費が要すること、また、アンケート結果が好評であったことを踏まえ、引き続き、玉川中学校の屋内温水プール施設を共同利用する。

瀬田小学校

瀬田小学校は、現在改築工事期間中であることから、新校舎竣工(令和7年度末予定)まで、引き続き、民間プール施設を活用する。

5 小学校プール施設共同利用にあたってのケース別比較検討(案)

(1) プール施設のあり方の検討において留意すべき視点

プール施設のあり方を取りまとめるにあたっては、以下の視点を踏まえて検討を進める。

天候等の影響を受けない水泳授業の実施に向けた教育環境づくり

児童の安全安心の確保

・移動距離、時間、経路、時期

教員の負担軽減

・プール施設の管理運営、移動時における児童の見守り等

建築制限により、新たなプール施設整備が困難となる学校への対応

・容積率、高さ等の制限を踏まえた建築計画の検証

新たな屋内温水プール施設整備の検討

- ・既存区施設の利用状況等を踏まえた適正配置
- ・区民サービス向上の効果
- ・災害時の活用の可能性

屋外プール施設への暑熱対策となる設備の導入検討

- ・可動式屋根や簡易的な屋根等の仕様比較（コスト、課題など）
- ・水温調整の可否

* 屋根付プール事例



【可動式屋根】



【固定式屋根】



【簡易的な膜屋根】

建設・維持管理経費の縮減効果

- ・屋内温水プール施設を複数校が共同利用する場合と各学校において暑熱対策となる設備を設けた屋外プール施設を整備する場合の経費比較
- 民間プール施設の効果的な活用方法

(2) プール施設のあり方のケース別の検討

プール施設のあり方の方向性として、想定される3つのケースにおける主な効果と課題を以下に示す。

【ケース】改築校には新たな屋外プール施設を整備せず、既存区施設の屋内温水プールの共同利用及び民間プール施設を活用する。

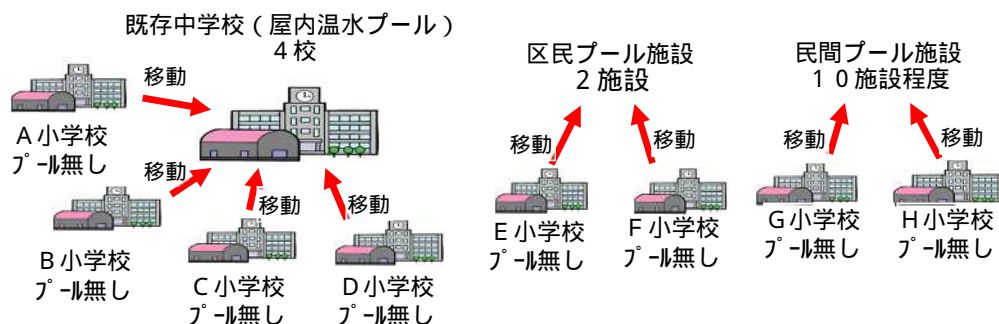
効果・建設、維持管理経費の削減

- ・施設管理の負担軽減

課題・移動が困難（距離、時間、時期）

- ・区民プール施設は区民の利用が制限される。
- ・民間施設は継続性が懸念される。

イメージ図



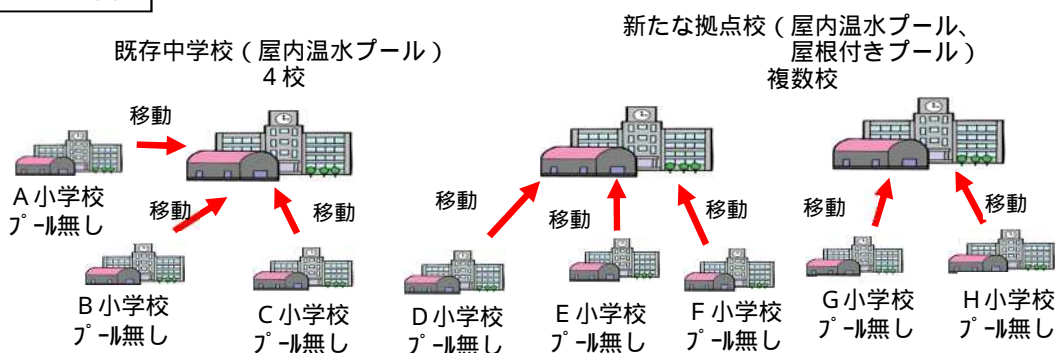
- 【ケース】改築校には新たな屋外プール施設を整備せず、拠点となる複数の学校に新たな屋内温水プール施設を整備して共同利用する。
また、移行期間には、民間プール施設の活用も検討する。

効果・建設、維持管理経費の削減

・施設管理の負担軽減

課題・拠点となる学校の建設、維持管理費の増加

イメージ図

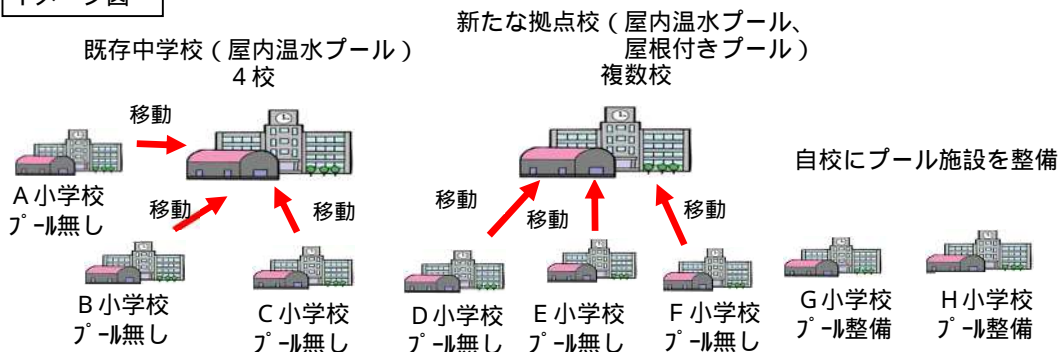


- 【ケース】拠点となる複数の学校に新たな屋内温水プール施設を整備して共同利用するとともに、共同利用に適さない改築校に暑熱対策を施した設備を設置した屋外プール施設を整備する。

効果・プール施設を整備する学校は移動に伴う負担なし。

課題・拠点となる学校の建設、維持管理費の増加

イメージ図



6 今度のスケジュール（予定）

令和5年12月 小学校プール施設のあり方とりまとめ

【別表1】

小学校プール施設の整備状況一覧

無印：校庭平置き *：屋上 :埋込式蓋掛 :体育館下

学校名	竣工年度	規模(m)	床可動	学校名	竣工年度	規模(m)	床可動
若林	*令元	25×10	○	駒繫	昭43	25×10	
三宿	*昭54	25×10		池之上	令和6年度竣工予定		
太子堂	*平2	25×10	○	経堂	昭44	25×10	
桜	*平22	25×10	○	弦巻	昭43	25×10	
桜丘	*平10	25×10	○	山崎	昭42	25×10	
代沢	*令元	25×10	○	中丸	昭41	25×10	
多聞	*平27	25×12	○	代田	昭60	25×10	
世田谷	昭44	25×10		三軒茶屋	昭35	25×10	
松沢	*平20	25×10	○	赤堤	*昭63	25×10	
駒沢	*平17	25×10	○	松丘	*昭62	25×10	
旭	昭46	25×10		池尻	*平4	25×10	
中里	平23	25×8	○	笹原	平元	25×10	
松原	*令3	25×10	○	城山	*平23	25×12	○
上北沢	*平23	25×10	○	深沢	昭44	25×10	
玉川	昭41	25×10		祖師谷	昭59	25×12	
京西	*平22	25×10	○	砧	昭39	25×10	
二子玉川	*昭60	25×10		明正	*平2	25×10	
八幡	昭43	25×10		烏山北	*平元	25×10	
奥沢	昭42	25×10		八幡山	*平9	25×10	○
尾山台	昭36	25×10		芦花	*平23	25×13	○
東深沢	昭36	25×10		船橋	*平16	25×10	○
東玉川	昭41	25×10		砧南	*平8	25×10	○
桜町	平3	25×10		給田	*平19	25×10	
九品仏	昭58	25×9		山野	*平29	25×10	○
瀬田	令和6年度一部竣工予定			千歳	*平24	25×13	○
等々力	昭35	25×10		喜多見	昭47	25×11	
用賀	昭36	25×10		武蔵丘	昭48	25×10	
中町	*平6	25×10	○	希望丘	昭49	25×10	
玉堤	*平3	25×10		千歳台	昭54	25×10	
烏山	昭63	25×10		下北沢	*平29	25×10	○
塚戸	*昭62	25×10					

【別紙 1】

児童・教員・保護者アンケート結果

アンケートの実施方法は、2次元コード（QRコード）を活用した。

(1) 玉川小学校

1～3年児童（回答 235人）

【プールに いくみちとかえりみちの こと】

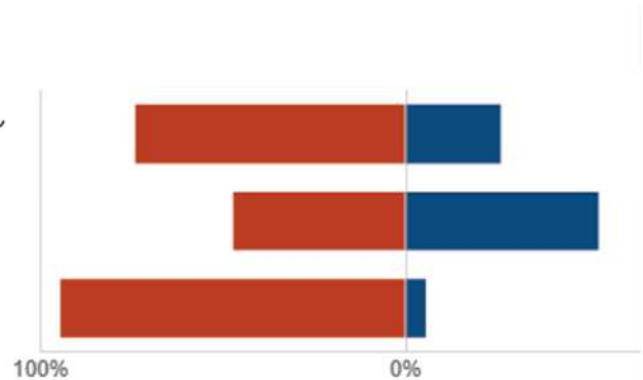
あてはまるものを えらんでください。

■ そうおもう ■ そうおもわない

(1) プールまで あるく じかんは、ちょうどよい ながさでしたか。

(2) プールへ あるいていくことは、たいへんでしたか。

(3) プールに いくまで あんぜんに あるけましたか。



【じゅぎょうの こと】

あてはまるものを えらんでください。

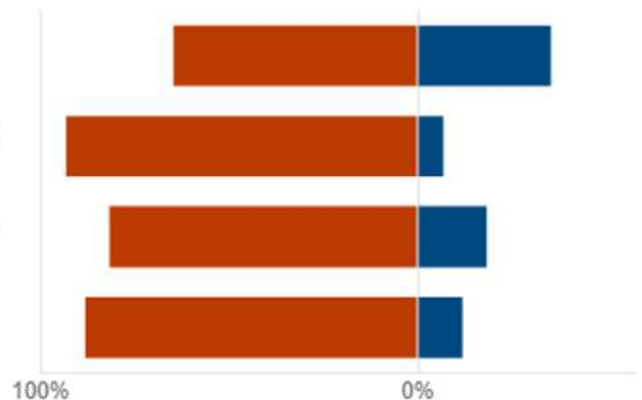
■ そうおもう ■ そうおもわない

(4) プールで うんどうする じかんは、じゅうぶんでしたか。

(5) インストラクターの せんせいの おしえかたは わかりやすかったですか。

(6) みずの なかでの うごきかたや およぎかたが じょうずに なったと おもいますか。

(7) こういつでの きがえは、もんだいなく できましたか。



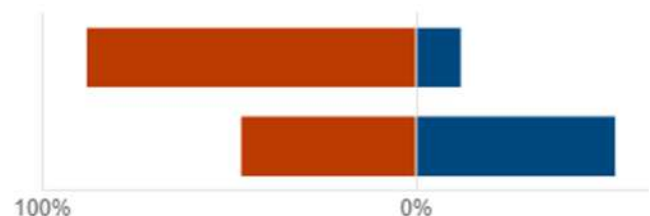
【プールに はいる じかんわり】

あてはまるものを えらんでください。

■ そうおもう ■ そうおもわない

(8) プールに はいる じきは、ちょうど よかったですか。

(9) プールの じゅぎょうかいすうが おおすぎたり すくなすぎたり しませんでしたか。



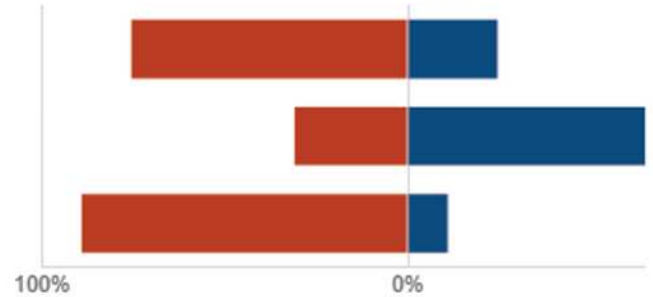
4～6年児童（回答 375人）

【プールへの行き帰りこと】

当てはまるものを えらんでください。

■ そう思う ■ そう思わない

- (1) プールまで歩く時間は、ちょうどよい長さでしたか。
- (2) プールへ歩いていくことは大変でしたか。
- (3) プールに行くまで、安全に歩けましたか。

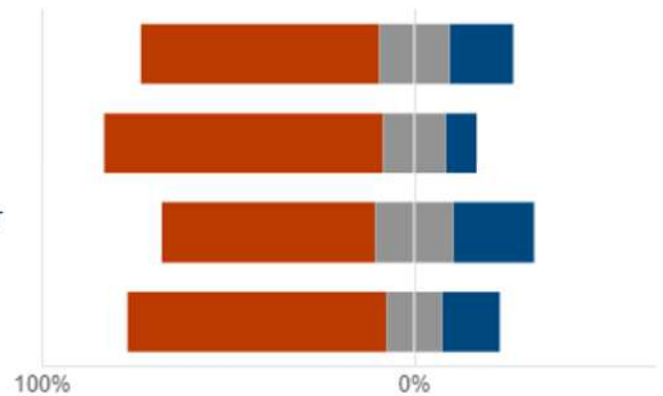


【じゅぎょうのこと】

当てはまるものを えらんでください。

■ そう思う ■ 学校のプールでのじゅぎょうと変わらない ■ そう思わない

- (4) プールで運動する時間は、じゅうぶんでしたか。
- (5) インストラクターの先生の教え方は分かりやすかったですか。
- (6) 水の中での動き方や泳ぎ方が上手になったと思いますか。
- (7) こうい室での着がえは、問題なくできましたか。

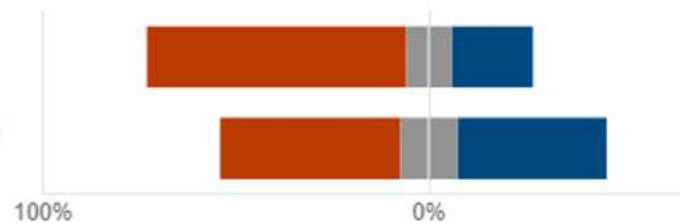


【プールに入る時間わり】

当てはまるものを えらんでください。

■ そう思う ■ 学校のプールでのじゅぎょうと変わらない ■ そう思わない

- (8) プールに入る時期は、ちょうどよかったですか。
- (9) プールのじゅぎょう回数が多すぎたり少なすぎたりしませんでしたか。



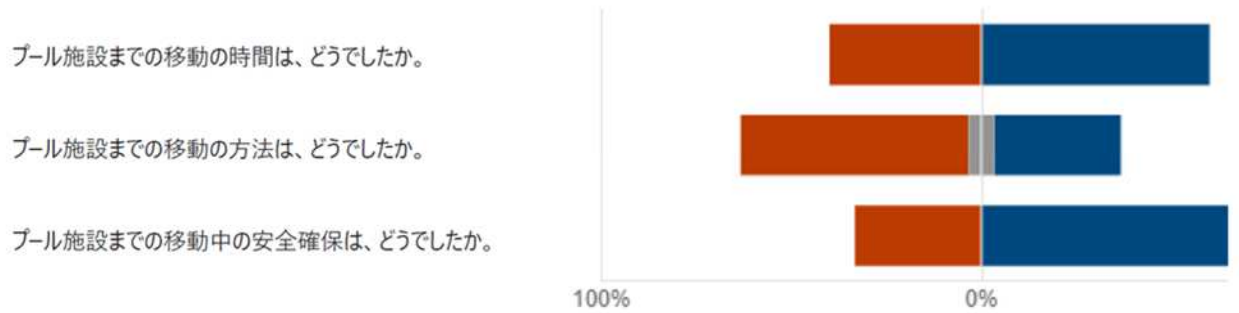
教員 (回答 15人)

【プールへの移動】

次の文について、当てはまるものを選んでください。

(自校プールでの指導経験のある方は、比較して回答してください。)

■ よい ■ 学校のプールでの授業と変わらない ■ 課題あり

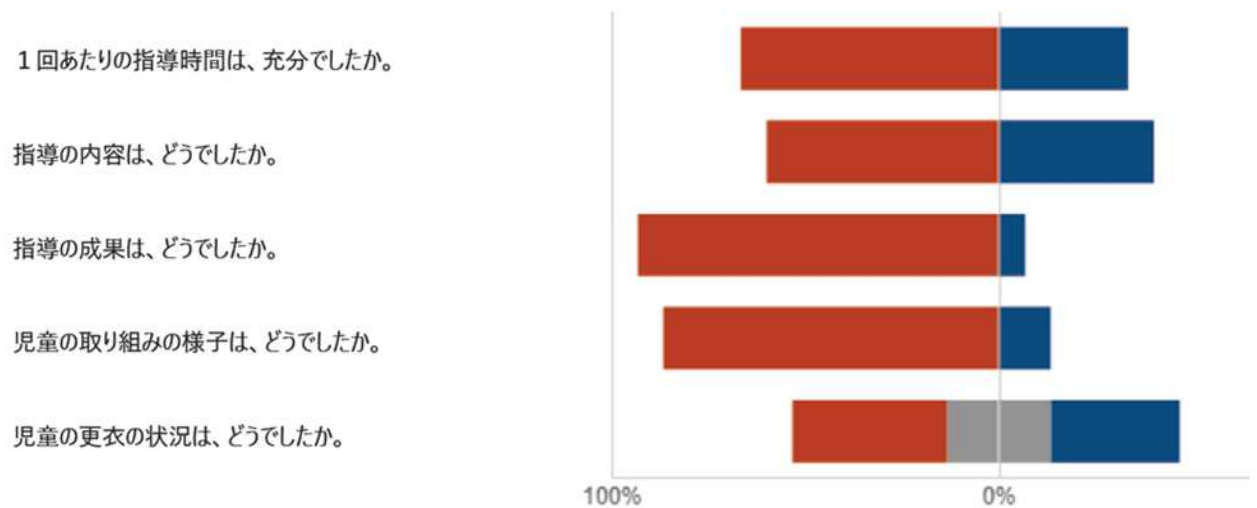


【指導について】

次の文について、当てはまるものを選んでください。

(自校プールでの指導経験のある方は、比較して回答してください。)

■ よい ■ 学校のプールでの授業と変わらない ■ 課題あり



【カリキュラムについて】

次の文について、当てはまるものを選んでください。

(自校プールでの指導経験のある方は、校内調整・学年打合せ比較してください。)

■ よい ■ 学校のプールでの授業と変わらない ■ 課題あり

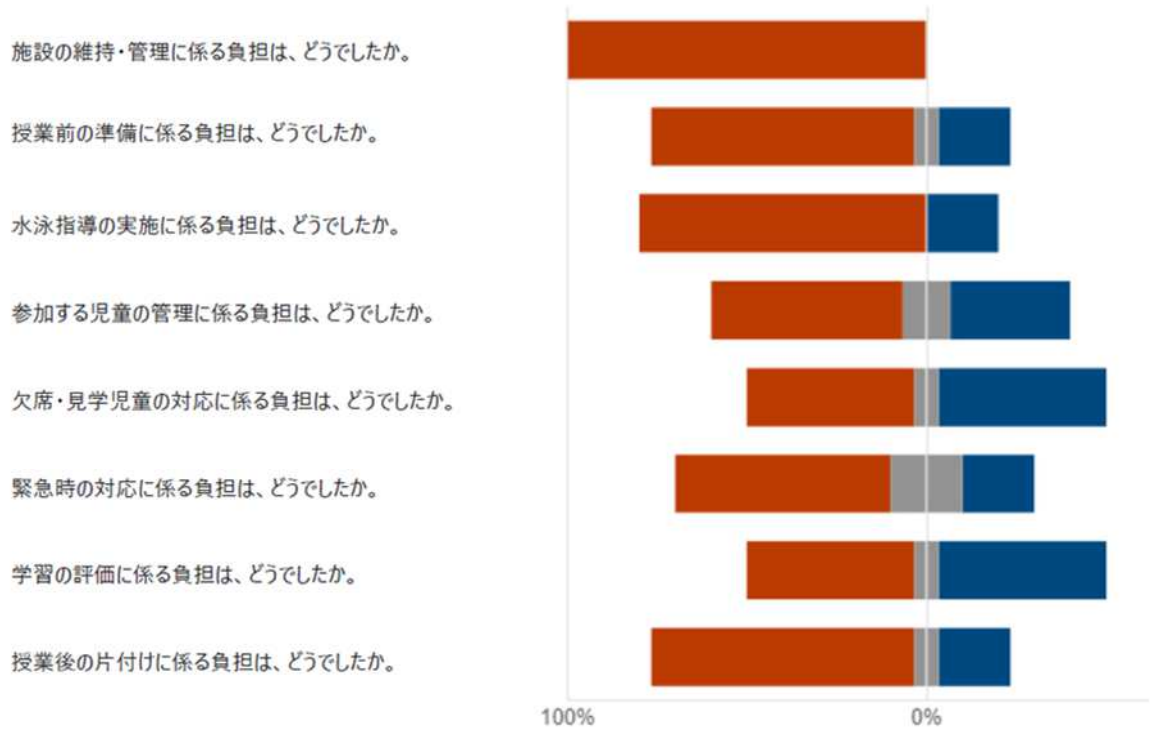


【教員の負担軽減について】

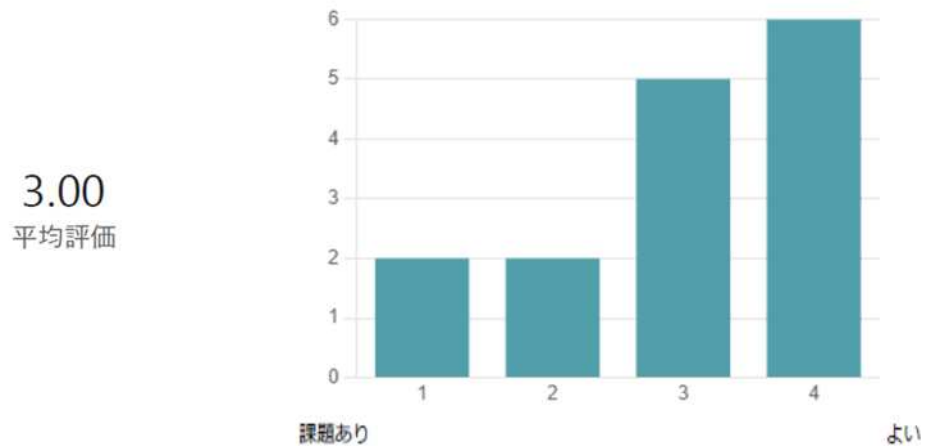
次の文について、当てはまるものを選んでください。

(自校プールでの指導経験のある方は、比較して回答してください。)

■ よい ■ 学校のプールでの授業と変わらない ■ 課題あり



【その他】委託事業の継続性について、どのように考えますか。



【その他】委託事業の継続性について、ご意見があれば入力してください。

- ・児童たちは泳力ごとのグループで活動し満足そうだった。しかし、学習指導要領の内容とはかけ離れた指導もあった。(学習指導要領より高度な技能を実践していた。)
- ・移動に時間がかかること、きちんと打ち合わせができていないこと、静かにしなければいけないことなど、なかなかお互いに負担が大きいと感じた。学校側だけでなく、事業者側も指導がしづらかったと思う
- ・移動時間に往復30分弱かかるので入水時間を確保する工夫ができるとよい。移動中の安全確保を充分に行うには担任以外の人員がいることが望ましい。指導要領とは異なる指導をするグループがあった。しかし、児童は自身の泳力にあった活動で充足感を味わっていた。教員は、安全管理に集中できることと、評価もしやすいということがメリットだった。
- ・今後も委託していきたい。
- ・指導内容は、レベル別にできるため子どもたちにとって良かった。しかし、指導員の指導の仕方について、児童への声かけの言葉がきつくなったり、接触が多かったりということが見られたため、指導員のサービスについては、確認をした上で指導を行う必要があると思います。

【その他】夏季休業中の水泳教室について、ご意見があれば入力してください。

- ・実施するなら、現地集合、現地解散ができればいいと思う。しかし、玉川中までの普段、歩き慣れていない道のりの安全確保も心配。
- ・なくてよい(今後もなしの方向で行ってほしい。)
- ・保護者と本人がやりたいと思った家庭が、自分達で申し込んで参加する水泳教室ならよいと思う。学校管轄外という認識
学校が間に入ることで、お互いに負担が大きくなるため。
- ・熱中症対策や、安全管理、人員確保の面で考えると、現地に集合、解散という形が望ましい。

保護者（回答 340人）

【プールへの移動】

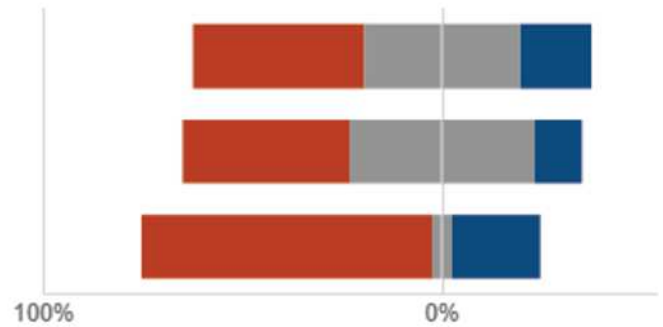
次の文について、当てはまるものを選んでください。

■ そう思う ■ そう思わない ■ 分からない

プールまで歩く時間は、ちょうどよい長さでしたか。

プールへ歩いて行くことは、大変でしたか。

プールに行くまで安全に歩きましたか。



【授業について】

次の文について、当てはまるものを選んでください。

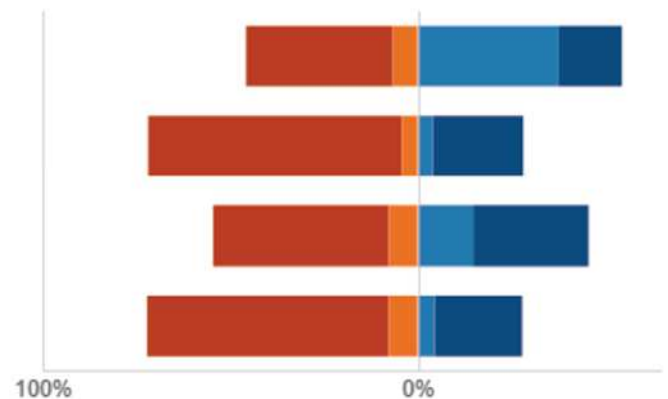
■ そう思う ■ 学校のプールでの授業と変わらない ■ そう思わない ■ 分からない

プールで学習する時間は、充分でしたか。

インストラクターの先生の教え方は分かりやすかったですか。

水の中での動き方や泳ぎ方が上手になったと思いますか。

更衣室での着替えは、問題なくできましたか。



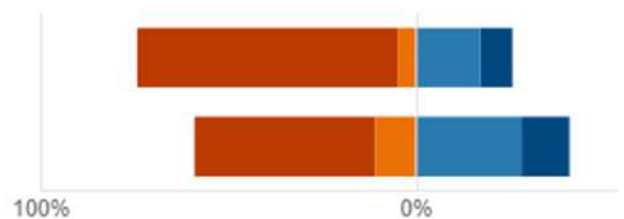
【時期や時間について】

次の文について、当てはまるものを選んでください。

■ そう思う ■ 学校のプールでの授業と変わらない ■ そう思わない ■ 分からない

水泳の学習をする時期は、ちょうどよかったですか。

水泳の授業回数が多すぎたり少なすぎたりしませんでしたか。



【その他】委託事業の継続性について、ご意見があれば入力してください。

- ・炎天下の日差しや防犯面を含め、中学校の室内プールで行えることは大変安心感があった。
- ・回数を増やしてほしい。
- ・コーチがころころ変わるので、指導にばらつきが出る。
- ・水泳に関して専門のインストラクターがついてくれることは安全面・指導面においても安心感がある。
- ・1番暑い時間帯の炎天下の中歩いて移動しなければならないのは心配だった。時間のロスがもったいない。

【その他】夏季休業中の水泳教室について、ご意見があれば入力してください。

- ・夏休みは家庭でプールに行くので、わざわざ学校でしなくていいと思う。
- ・ぜひ実施してほしい。

(2) 瀬田小学校

1～3年児童 (回答 284人)

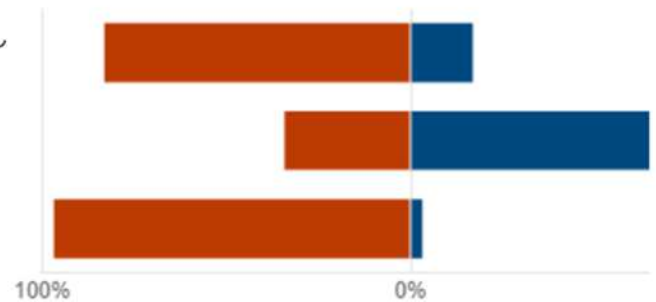
【プールに いくみちとかえりみちの こと】
 あてはまるものを えらんでください。

■ そうおもう ■ そうおもわない

(1) プールまで あるく じかんは、ちょうどよい ながさでしたか。

(2) プールへ あるいていくことは、たいへんでしたか。

(3) プールに いくまで あんぜんに あるけましたか。



【じゅぎょうの こと】
 あてはまるものを えらんでください。

■ そうおもう ■ そうおもわない

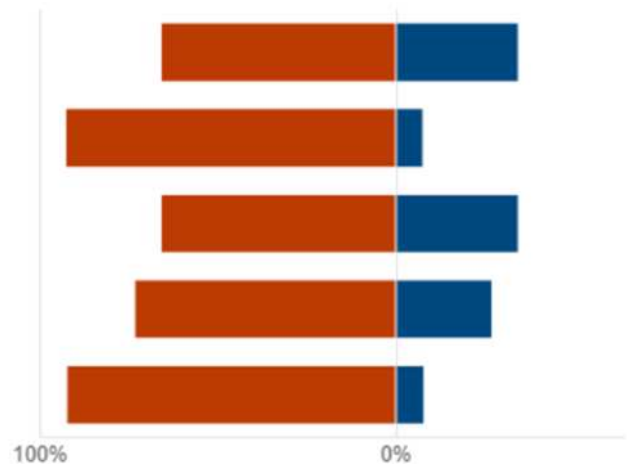
(4) プールで うんどうする じかんは、じゅうぶんでしたか。

(5) せんせいの おしえかたは わかりやすかったですか。

(6) みずの なかでの うごきかたや およぎかたが じょうずに なったと おもいますか。

(7) プールの みずの ふかさや あたたかさは、ちょうどよかった ですか。

(8) こういつでの きがえは、もんだいなく できましたか。

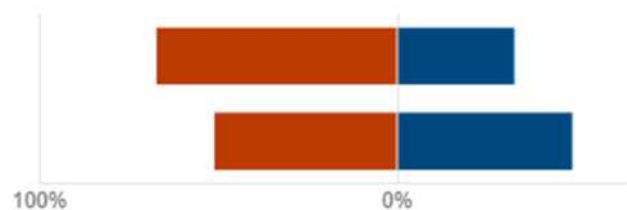


【プールに はいる じかんわり】
 あてはまるものを えらんでください。

■ そうおもう ■ そうおもわない

(9) プールに はいる じきは、ちょうど よかったですか。

(10) プールの じゅぎょうかいすうが おおすぎたり すくなすぎたり しませんでしたか。



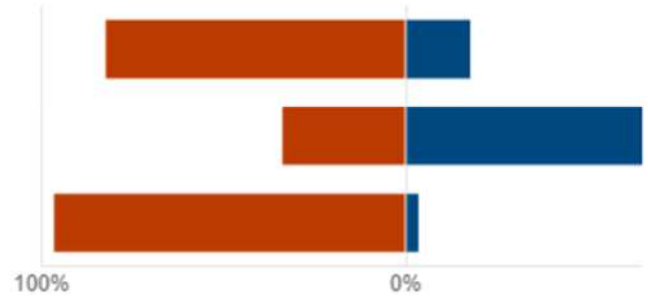
4～6年児童（回答 198人）

【プールへの行き帰りこと】

当てはまるものを えらんでください。

■ そう思う ■ そう思わない

- (1) プールまで歩く時間は、ちょうどよい長さでしたか。
- (2) プールへ歩いていくことは大変でしたか。
- (3) プールに行くまで、安全に歩きましたか。

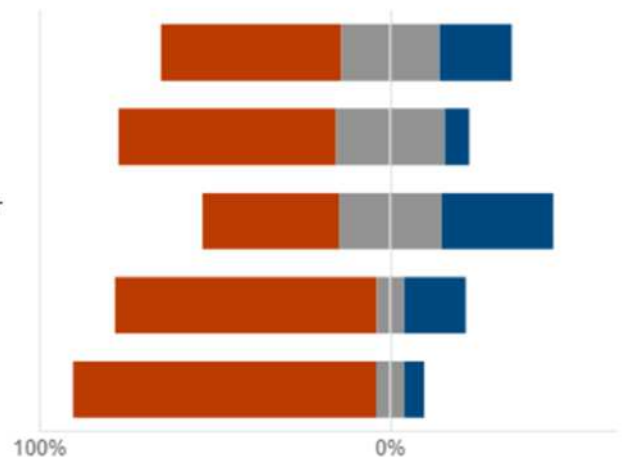


【じゅぎょうの こと】

当てはまるものを えらんでください。

■ そう思う ■ 学校のプールでのじゅぎょうと変わらない ■ そう思わない

- (4) プールで運動する時間は、じゅうぶんでしたか。
- (5) 先生の教え方は分かりやすかったですか。
- (6) 水の中での動き方や泳ぎ方が上手になったと思いますか。
- (7) プールの水の深さやあたたかさは、ちょうどよかったですか。
- (8) こうい室での着がえは、問題なくできましたか。

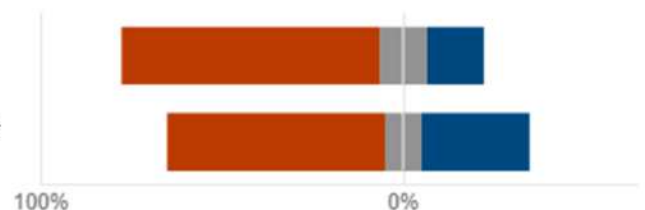


【プールに入る時間わり】

当てはまるものを えらんでください。

■ そう思う ■ 学校のプールでのじゅぎょうと変わらない ■ そう思わない

- (9) プールに入る時期は、ちょうどよかったですか。
- (10) プールのじゅぎょう回数が多すぎたり少なすぎたりしませんでしたか。



教員（回答 11人）

【プールへの移動】

次の文について、当てはまるものを選んでください。

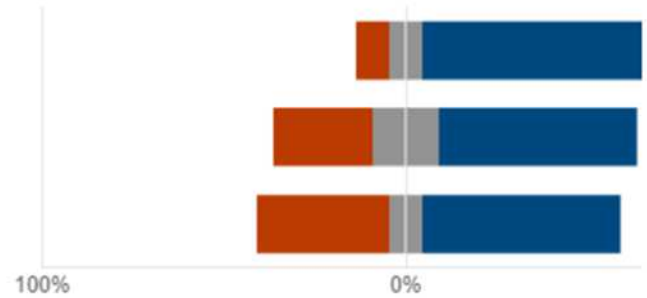
（自校プールでの指導経験のある方は、比較して回答してください。）

■ よい ■ 学校のプールでの授業と変わらない ■ 課題あり

プール施設までの移動の時間は、どうでしたか。

プール施設までの移動の方法は、どうでしたか。

プール施設までの移動中の安全確保は、どうでしたか。



【指導について】

次の文について、当てはまるものを選んでください。

（自校プールでの指導経験のある方は、比較して回答してください。）

■ よい ■ 学校のプールでの授業と変わらない ■ 課題あり

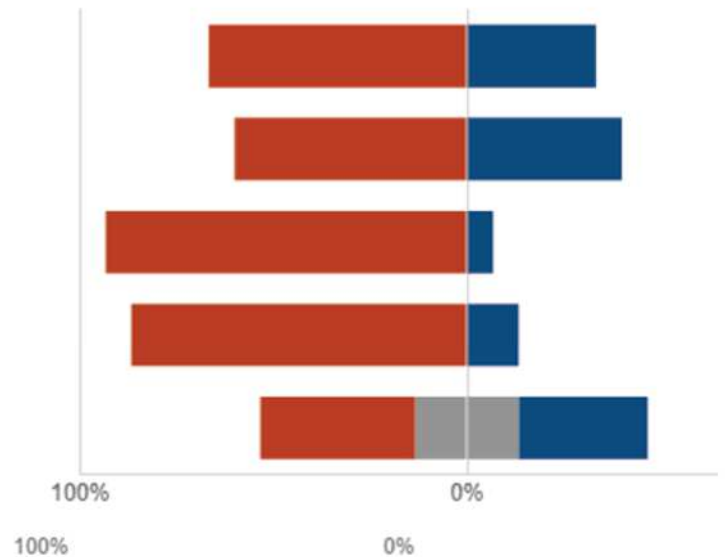
1回あたりの指導時間は、充分でしたか。

指導の内容は、どうでしたか。

指導の成果は、どうでしたか。

児童の取り組みの様子は、どうでしたか。

児童の更衣の状況は、どうでしたか。

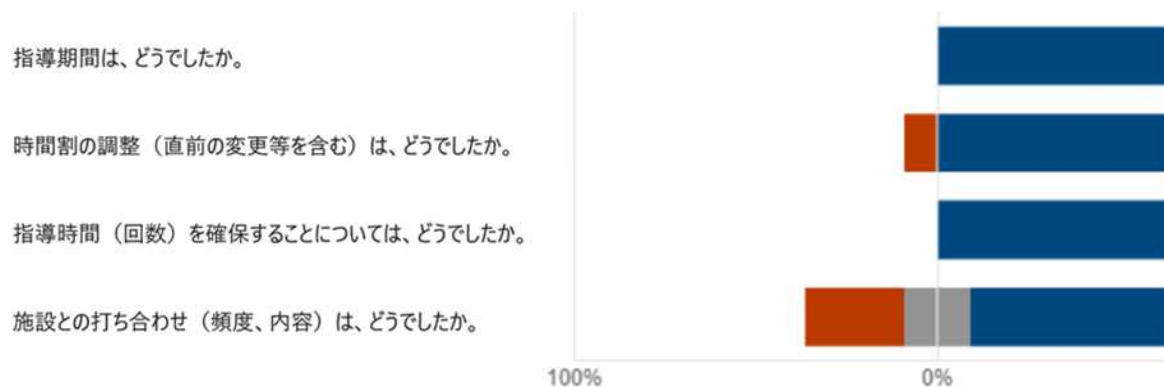


【カリキュラムについて】

次の文について、当てはまるものを選んでください。

(自校プールでの指導経験のある方は、校内調整・学年打合せ比較してください。)

■ よい ■ 学校のプールでの授業と変わらない ■ 課題あり

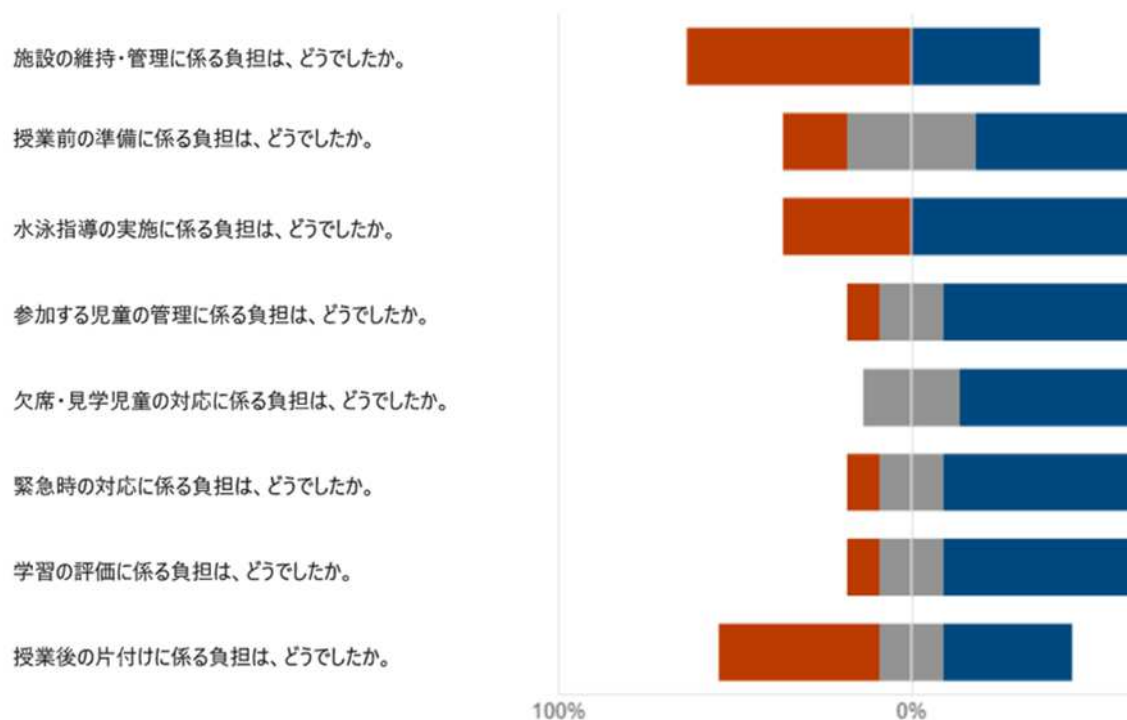


【教員の負担軽減について】

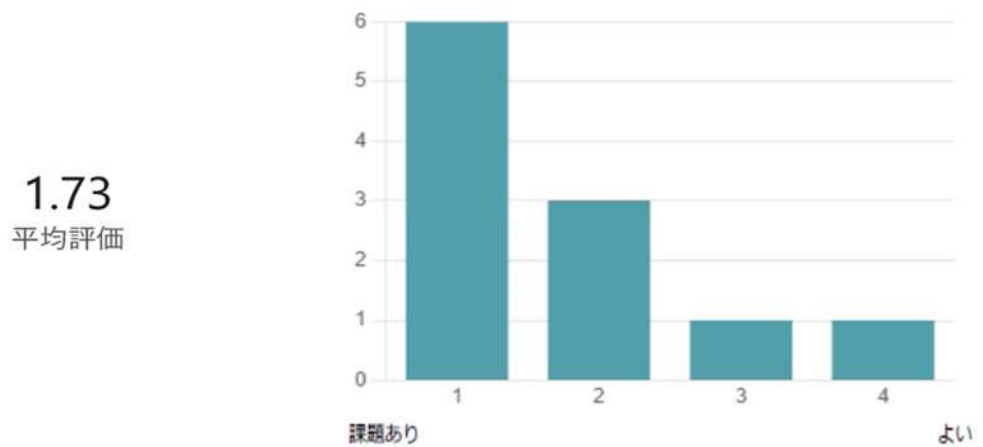
次の文について、当てはまるものを選んでください。

(自校プールでの指導経験のある方は、比較して回答してください。)

■ よい ■ 学校のプールでの授業と変わらない ■ 課題あり



【その他】施設利用の継続性について、どのように考えますか。



【その他】施設利用の継続性について、ご意見があれば入力してください。

- ・初めての試みだった為、詳細な時程表作成、指導、着替え、保護者への連絡、行き帰りの安全管理の決定に多大な労力を要した。自校に水泳施設がある学校に比べかなり負担が大きい。夏の気温が高い日に予定すると熱中症の危険もある。安全を確保できない。施設を提供して下さるのはありがたいが、もう少し現状を理解していただくとありがたかった。今後は改善策を考えながら行うよう努める。
- ・3年生とはいえ、コロナ禍で学年全体での水泳指導を経験していない、感染症対策のために水位も足のくるぶしほどの量で水遊び程度しか経験していない児童たちを指導するために、本来なら入念な準備とシミュレーションが必要な中、利用する施設は閉館日の火曜しか下見ができず、また水位を減らすことで安全を確保することができなかったことは非常に残念でした。実際に、低身長の子たちの中には入水することが怖いと言っている児童もいました。また絶対に台から足を踏み外さないように、と緊張したとも話していました。児童の素直な気持ちだったと思います。それがたとえ、ごく一部だったとしても、少数だったとしても、児童に不安を与えるような水位での指導は厳しかったと考えます。
- ・週1・2回の指導で何が変わるのか。プールの使い方？安全な使い方？泳ぎ方？継続して使っていくならば、多くの課題を解決しなければいけないと思います。課題は、学校から汲み取っていますでしょうか。課題を把握してから継続性について検討してください。
- ・水深調節ができないことが課題である。低学年には危険である。
- ・専門的な指導は、プール施設のインストラクターに指導してもらいたい。施設にいて、様子を見ていて「これはない、こうした方がいい」と話をされても、

教員は児童管理や安全確保で手一杯だったため。

- ・ <継続したい理由> 教員の仕事軽減ができた。管理自体は、施設の方の管理下で行われていたので、その点においての負担がなくよかった。
- ・ <課題> 時間数と人員の確保に課題がある。実施においては移動時間があるため、2時間の学習内容に対して、プラス1時間確保する必要がある。また、手隙の教員がいないため、移動までの安全管理には保護者の協力が不可欠である。また、学年合同での指導は人数が多すぎて難しく、教員数がとても少なかった。
- ・ <要望> 施設利用だけでなく、他区でもあるように施設のインストラクターによる指導があると良い。やはり、よりの確な指導の下、泳力も身に付いている印象を受けるし、昨今の教員の水泳指導力には自身も含め課題があると感じる。
- ・ 水位を変えられないため、台を置いたとしても安全が確保しきれない。不安しかなかった。

【その他】夏季休業中の水泳教室について、ご意見があれば入力してください。

- ・ インストラクターによる適切な指導ならば、積極的に行ってほしい
- ・ 昨今の家庭環境や家庭ごとの価値観の多様性、参加する児童とそうでない児童の差が大きく、必要性を感じない。

【その他】プール施設(室内温水プール)について、ご意見があれば入力してください。

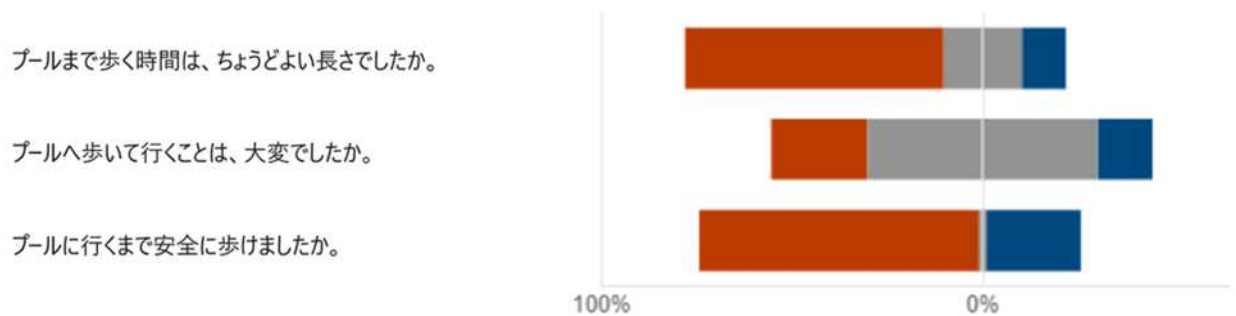
- ・ 気温や天候に左右されない室内プールが良いと考える。全校に設置が難しければ、拠点校などに設置するだけでも良いので。
- ・ 学校の冷たすぎるプール、日照りの強さは児童にとって水泳嫌いを助長する一つの課題だと感じているため、とても有難い施設だと思います。
- ・ 指導内容につて、適切でない旨のつぶやきをされていたとのことなので、今後継続するならご助言をいただくと助かる。事前の打ち合わせでは少人数での指導しかしていないのでわからないとのことだった。

保護者（回答 146人）

【プールへの移動】

次の文について、当てはまるものを選んでください。

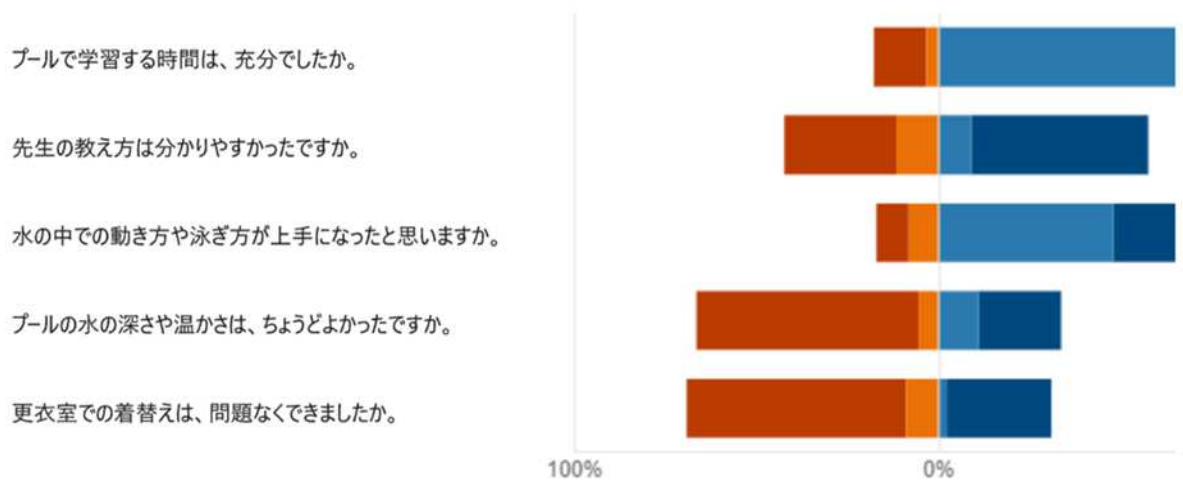
■ そう思う ■ そう思わない ■ 分からない



【授業について】

次の文について、当てはまるものを選んでください。

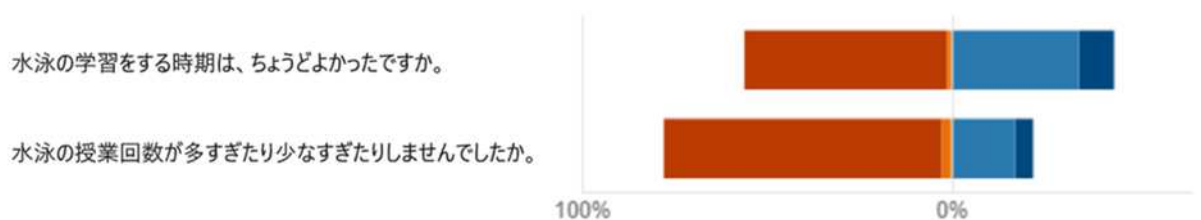
■ そう思う ■ 学校のプールでの授業と変わらない ■ そう思わない ■ 分からない



【時期や時間について】

次の文について、当てはまるものを選んでください。

■ そう思う ■ 学校のプールでの授業と変わらない ■ そう思わない ■ 分からない



【その他】施設利用の継続性について、ご意見があれば入力してください。

- ・回数が少ない。学校での水泳指導と同等の回数で指導をしてほしい。
- ・夏休み前は気温も高く、施設移動中の暑さが心配でした。
- ・天候に左右されず整った環境でプールの授業ができるので、とても良い取り組みだと思いました。
- ・移動時間があるためプールに入っている実質時間が少なくなる。

【その他】夏季休業中の水泳教室について、ご意見があれば入力してください。

- ・ぜひ実施してほしい。
- ・屋根のないプールでは、昨今の猛暑では心配ですが、民間の施設を使っていただけるのであれば、安心できるので嬉しいです。
- ・夏季休業中は水泳教室はいりません。必要であれば各家庭で水泳教室に通っていると思う。

【その他】プール施設（室内温水プール）について、ご意見があれば入力してください。

- ・温水プールであれば、年間通して実施してほしい。
- ・室内温水プールなら、雨や気温などで中止になる事なく授業が受けられるので、とても良いと思います。
- ・夏は高温を理由に何度も中止になっており、回数が少なすぎると感じています。室内温水プールを使い、もう少し回数を増やして頂きたいです。
- ・プール授業の機会を増やすため、複数の施設を利用しても良いと思った。

区内屋内温水プール施設配置図

